

# 生活環境

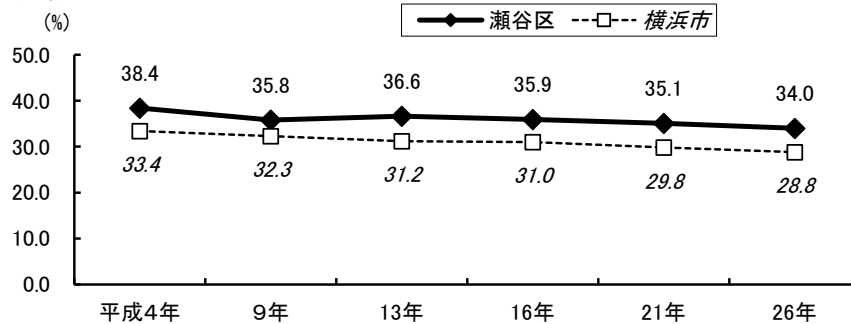
## 公園・緑

### ● 区別公園数・公園面積等及び緑被率

区名	公園(平成27年度末)				緑被率 (平成26年度調査)
	公園数	公園面積(ha)	区民1人当たり 公園面積(m <sup>2</sup> )※	区域面積に占め る公園の割合※	
横浜市	2,658	1,813.1	4.9	4.2%	28.8%
鶴見区	142	74.4	2.6	2.3%	13.1%
神奈川区	152	84.9	3.5	3.6%	22.0%
西区	50	27.5	2.8	3.9%	11.6%
中区	90	101.1	6.8	4.8%	14.0%
南区	131	42.8	2.2	3.4%	14.4%
港南区	179	79.6	3.7	4.0%	22.1%
保土ヶ谷区	164	96.5	4.7	4.4%	30.0%
旭区	202	178.4	7.2	5.4%	35.0%
磯子区	118	43.8	2.6	2.3%	26.9%
金沢区	203	292.9	14.5	9.5%	31.5%
港北区	167	132.1	3.8	4.2%	25.1%
緑区	150	125.5	7.0	4.9%	41.4%
青葉区	230	101.9	3.3	2.9%	30.0%
都筑区	138	160.1	7.5	5.7%	31.8%
戸塚区	219	129.2	4.7	3.6%	36.5%
栄区	129	69.8	5.7	3.8%	40.6%
泉区	97	35.9	2.3	1.5%	37.6%
瀬谷区	97	36.8	3.0	2.1%	34.0%

資料：横浜市統計書（※は瀬谷区で算出）  
（緑被率は環境創造局）

### ● 緑被率の推移



緑被率：緑の総量を把握する方法の一つで、航空写真によって上空から見たときの緑におおわれている土地の割合です。  
なお、調査年度によって調査手法や精度が異なるため、概ねの傾向を示したものです。

### ● 瀬谷区の主な緑地（平成28年3月末現在）

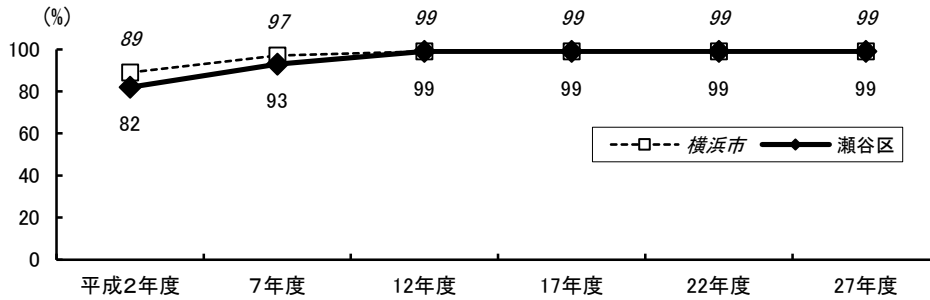
	指定年月	指定面積(ha)	指定場所	備考
瀬谷市民の森	昭和50年12月	19.1	瀬谷町・東野台・東野	
東山ふれあい樹林	平成4年4月	1.8	宮沢二丁目	
宮沢ふれあい樹林	平成4年11月	2.4	宮沢一丁目	
宮沢・蟹沢特別緑地保全地区	平成5年4月	2.0	宮沢三丁目	
東山特別緑地保全地区	平成15年11月	1.8	宮沢二丁目	東山ふれあい樹林と全域重複指定
宮沢特別緑地保全地区	平成17年10月	2.2	宮沢一丁目	うち2.1haは宮沢ふれあい樹林と重複指定
阿久和南一丁目特別緑地保全地区	平成26年12月	1.3	阿久和南一丁目	
本郷三丁目特別緑地保全地区	平成27年9月	0.3	本郷二丁目・本郷三丁目	

資料：環境創造局

# 生活環境

## 下水道

●公共下水道普及率の推移（各年度末現在）



資料：横浜市統計書

## 道路

●道路延長・道路面積（平成28年4月1日現在）

区分	道路延長			道路面積			
	道路延長 (m)	舗装延長 (m)	舗装延長率 (%)	道路面積 (㎡)	舗装面積 (㎡)	道路率※ (%)	
横浜市	国道	117,700	117,700	100.0	2,775,182	2,775,182	13.3
	県道	200,098	200,098	100.0	3,004,211	3,004,211	
	市道	7,396,817	7,268,621	98.3	48,523,555	48,107,953	
	有料道路	108,886	108,886	100.0	3,599,580	3,599,580	
	計	7,823,502	7,695,305	98.4	57,902,528	57,486,926	
瀬谷区	国道	780	780	100.0	31,660	31,660	10.8
	県道	16,873	16,873	100.0	216,769	216,769	
	市道	286,267	272,569	95.2	1,562,713	1,519,222	
	有料道路	1,428	1,428	100.0	44,890	44,890	
	計	305,347	291,650	95.5	1,856,032	1,812,541	

※道路率：行政区面積に対する道路面積の割合

資料：横浜市統計書

## 交通

●相模鉄道線の乗降車人員（平成27年度末）

（単位：千人）

	乗車人員			降車人員		
	総数	定期	定期外	総数	定期	定期外
横浜駅	77,112	52,822	24,290	77,321	52,822	24,500
二俣川駅	14,214	7,905	6,309	14,277	7,905	6,371
三ツ境駅	10,648	6,627	4,021	10,774	6,627	4,148
瀬谷駅	8,209	5,362	2,848	8,068	5,362	2,707

●相模鉄道線の1日当たりの乗降車人員の推移

（単位：人）

	平成22年	23年	24年	25年	26年	27年
横浜駅	428,223	420,242	421,165	424,631	416,766	421,948
二俣川駅	80,329	79,122	79,604	79,473	77,432	77,842
三ツ境駅	59,664	58,494	59,223	59,806	58,021	58,532
瀬谷駅	42,887	42,194	42,866	43,860	43,630	44,474

資料：横浜市統計書

●瀬谷区自動車保有台数（平成28年3月31日現在）

（単位：台）

総数	登録自動車					小型二輪	軽自動車	
	貨物用	乗合用	乗用	特殊用途	大型特殊		軽四輪	軽二輪
57,290	4,504	148	34,160	1,161	104	1,805	13,228	2,180

資料：横浜市統計書（ただし、軽二輪は次年度当初の軽自動車税課税台数に基づく）

# 生活環境

## ごみ・環境

### ●瀬谷区ごみ収集状況

(単位:トン)

	燃やすごみ	ビン・缶 ペットボトル	プラスチック製 容器包装	古紙・古布
平成23年度	20,964	1,819	1,800	66
24年度	20,743	1,825	1,780	75
25年度	20,227	1,820	1,792	5
26年度	19,953	1,789	1,818	-
27年度	19,637	1,800	1,795	-



「横浜3R夢」マスコット イーオ

※古紙・古布は平成26年度以降行政回収はなく、資源集団回収や資源回収ボックスで回収しています。

資料：資源循環局

### ●二酸化窒素等測定状況

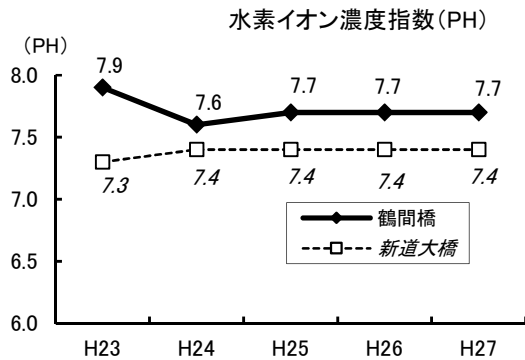
測定地点:南瀬谷小学校

測定項目	H23	H24	H25	H26	H27	備考
二酸化窒素(ppm)	0.017	0.017	0.014	0.014	0.015	呼吸とともに人体に取り込まれ、呼吸器疾患の原因になります。
二酸化硫黄(ppm)	0.004	0.001	0.001	0.001	0.002	呼吸器疾患の原因になったり、動植物に被害を及ぼしたりします。
浮遊粒子状物質(mg/m <sup>3</sup> )	0.026	0.025	0.028	0.026	0.023	気道や肺胞に沈着し、呼吸器疾患の原因になります。
光化学オキシダント(時間)	340	287	425	393	381	光化学スモッグの原因となる大気中の酸化性物質の総称のことです。

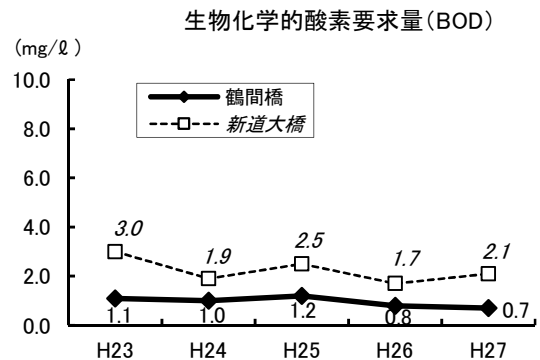
※光化学オキシダントは昼間時間帯(5時~20時)において1時間値が0.06ppmを超えた時間数。その他は年平均値。

資料：横浜市統計書

### ●境川の水質



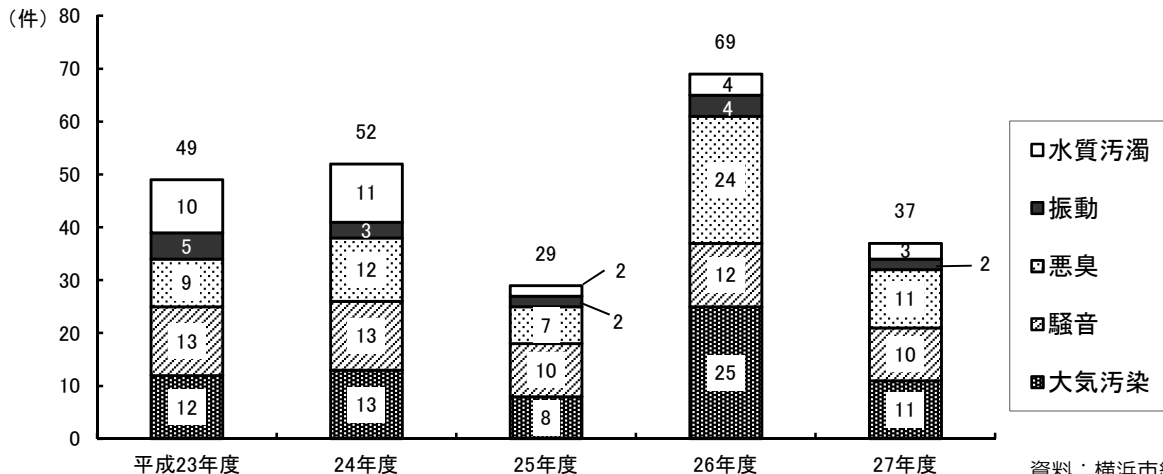
※水素イオン濃度指数とは酸性、アルカリ性の度合いを表す指標で、7より小さい場合が酸性、大きい場合がアルカリ性を表します。



※BODとは水中の微生物が有機物を分解するのに要した酸素量のこと、数値が高いほど水が汚れていることを示しています。

資料：横浜市統計書

### ●瀬谷区公害問題苦情発生件数の推移



資料：横浜市統計書

# 生活環境

## 消 防

### ●瀬谷区火災発生件数の推移

	平成24年	25年	26年	27年	28年	
火災件数(件)	26	40	45	36	26	
出火原因	放火(疑い含む)	12	18	18	13	5
	こ ん ろ	2(0)	4(1)	6(3)	3(2)	3(1)
	電気機器	0	0	5	2	2
	たばこ	1	4	3	2	5
	ストーブ	2	1	2	1	0
	その他	9	13	11	15	11
焼損床面積(m <sup>2</sup> )	139	877	158	274	182	
死者(人)	0	1	2	1	0	
負傷者(人)	5	8	5	3	5	

※出火原因のこんろのうち、( )内は食用油過熱出火の数値

資料：瀬谷消防署



### ●瀬谷区救急出場件数の推移

(単位:件)

	平成24年	25年	26年	27年	28年	
出場件数	5,579	5,673	5,773	5,653	6,070	
内訳	急病	3,931	3,911	3,960	3,883	4,232
	一般負傷	829	962	1,020	990	1,011
	交通事故	517	440	445	407	420
	その他	302	360	348	373	407

※出火原因のこんろのうち、( )内は食用油過熱出火の数値

資料：瀬谷消防署



## 警 察

### ●瀬谷区内刑法犯認知件数の推移

(単位:件)

	平成24年	25年	26年	27年	28年	
計	1,174	1,461	1,087	867	806	
内訳	窃盗犯	955	1,099	828	651	592
	凶悪犯	9	6	5	2	2
	粗暴犯	80	79	72	64	54
	特殊詐欺(振込め詐欺等)	14	25	25	19	32
	風俗犯	5	12	11	11	11
	その他	111	240	146	120	115

資料：瀬谷警察署



### ●瀬谷区内交通事故発生状況の推移

	平成24年	25年	26年	27年	28年		
件数(件)	563	551	539	494	494		
路線別(件)	一般国道246号	30	29	17	15	17	
	県道	横浜厚木線	63	43	45	39	50
		丸子中山茅ヶ崎線	54	57	40	55	32
		阿久和鎌倉線	13	8	8	17	12
		瀬谷柏尾線	54	45	56	53	63
	市道	環状4号線	80	77	80	74	77
		五貫目第78号線	26	33	29	32	27
		その他	228	241	247	196	212
	その他の道路	15	18	17	13	4	
	死者数(人)	3	4	1	1	3	
重傷者数(人)	17	20	28	16	17		
軽傷者数(人)	654	599	613	566	566		

資料：瀬谷警察署